

# 平成29年3月期 第3四半期サマリー

平成29年1月30日

株式会社 藤商事



東証JASDAQ上場

証券コード 6257

1. 平成29年3月期 第3四半期決算概要 P.2
2. パチンコ・パチスロ市場の見通し P.10
3. 平成29年3月期 通期業績計画 P.13

# 1. 平成29年3月期 第3四半期決算概要

# 決算ハイライト① 第3四半期発売機種



## パチスロ遊技機



©KADOKAWA GAMES / GRASSHOPPER MANUFACTURE.  
Official Licensed Product of WARNER BROS. ENTERTAINMENT INC.(s16)

パチスロ ロリポップチェーンソー  
(平成28年11月発売)

# 決算ハイライト②-1 販売台数



(販売台数は百台未満切捨て)

販売台数	平成28年3月期 第3四半期累計期間		平成29年3月期 第3四半期累計期間		対前年同期比
	販売台数	構成比	販売台数	構成比	
パチンコ遊技機	71,900台	87.7%	69,700台	98.3%	△2,200台
パチスロ遊技機	10,000台	12.3%	1,100台	1.7%	△8,800台
計	82,000台	100.0%	70,900台	100.0%	△11,000台

平成28年3月期 第3四半期累計期間	販売台数	平成29年3月期 第3四半期累計期間	販売台数
CR地獄少女 弐(ツー)	23,100台	CR遠山の金さん 二人の遠山桜	20,400台
CRクリスタル&ドラゴン	4,100台	CR仄暗い水の底から	19,400台
CRリング 呪い再び	12,800台	CRピカレ!まるまるアイランド	2,800台
CR着信アリ	10,900台	CR戦国恋姫	6,800台
パチスロ 地獄少女	10,000台	パチスロ ロリポップチェーンソー	1,100台
CR RAVE ~この世界こそが真実だ~	6,100台	その他	20,100台
CR怨み屋本舗	4,600台		
CREキサイト	3,400台	—	—
その他	6,600台		
合計	82,000台	合計	70,900台

# 決算ハイライト②-2 販売台数（今期分）



（販売台数は百台未満切捨て）

発売時期	遊技機 (※)	機種名	平成29年3月期 第2四半期累計期間	平成29年3月期 第3四半期	平成29年3月期 第3四半期累計期間
1 Q	P	CR遠山の金さん 二人の遠山桜	8,800台	0台	20,400台
2 Q	P	CR遠山の金さん 二人の遠山桜	11,600台		
	P	CR仄暗い水の底から	17,800台	1,500台	19,400台
	P	CRピカレ！ まるまるアイランド	2,800台	0台	2,800台
	P	CR戦国恋姫	2,100台	4,700台	6,800台
3 Q	S	パチスロ ロリポップチェーンソー	—	1,100台	1,100台
1 Q-3 Q	P	その他	19,600台	400台	20,100台
合計			62,900台	7,900台	70,900台

※ P：パチンコ S：パチスロ

# 決算ハイライト③ 損益計算書



(単位:百万円)

	平成28年3月期 第3四半期累計期間		平成29年3月期 第3四半期累計期間		構成比増減	備 考	
	金額	構成比	金額	構成比			
<b>売上高</b>	<b>28,506</b>	<b>100.0%</b>	<b>23,826</b>	<b>100.0%</b>	—	◆売上高・各利益の減少 販売台数の減少	
売上原価	15,146	53.1%	12,512	52.5%	△ 0.6pt		
売上総利益	13,359	46.9%	11,313	47.5%	+0.6pt		
販管費	12,932	45.4%	13,234	55.5%	+10.2pt		
<b>営業利益</b>	<b>426</b>	<b>1.5%</b>	<b>△ 1,921</b>	<b>△8.1%</b>	<b>△ 9.6pt</b>		
営業外収益	137	0.5%	119	0.5%	+0.0pt		
営業外費用	32	0.1%	101	0.4%	+0.3pt		
<b>経常利益</b>	<b>531</b>	<b>1.9%</b>	<b>△ 1,904</b>	<b>△8.0%</b>	<b>△ 9.9pt</b>		◆ROE 前第3四半期末 0.6% 当第3四半期末 △3.0%
特別利益	8	0.0%	4	0.0%	△ 0.0pt		
特別損失	7	0.0%	21	0.1%	+0.1pt		
<b>税引前四半期純利益</b>	<b>532</b>	<b>1.9%</b>	<b>△ 1,920</b>	<b>△8.1%</b>	<b>△ 9.9pt</b>		
法人税等	255	0.9%	△ 466	△2.0%	△ 2.9pt		
<b>四半期純利益</b>	<b>277</b>	<b>1.0%</b>	<b>△ 1,454</b>	<b>△6.1%</b>	<b>△ 7.1pt</b>		

# 決算ハイライト④ 貸借対照表



(単位:百万円)

	平成28年3月期末		平成29年3月期 第3四半期末		金額増減	備考												
	金額	構成比	金額	構成比														
<b>流動資産</b>	42,635	71.3%	37,356	66.3%	△5,279	◆ <b>流動資産</b> 現金及び預金、売上債権の減少												
現金及び預金・有価証券	26,789	44.8%	23,151	41.1%	△3,638													
商品及び製品	459	0.8%	7	0.0%	△452													
売上債権	4,842	8.1%	2,877	5.1%	△1,964													
その他	10,543	17.6%	11,319	20.1%	+776													
<b>固定資産</b>	17,145	28.7%	18,966	33.7%	+1,820	<table border="0"> <tr> <td></td> <td>前期末</td> <td>当第3四半期末</td> </tr> <tr> <td>現金及び預金</td> <td>26,189</td> <td>22,250</td> </tr> <tr> <td>有価証券</td> <td>600</td> <td>901</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>26,789</td> <td>23,151</td> </tr> </table>		前期末	当第3四半期末	現金及び預金	26,189	22,250	有価証券	600	901	計	26,789	23,151
	前期末	当第3四半期末																
現金及び預金	26,189	22,250																
有価証券	600	901																
計	26,789	23,151																
有形固定資産	6,973	11.7%	9,119	16.2%	+2,146													
その他	10,172	17.0%	9,846	17.5%	△325													
<b>資産合計</b>	59,781	100.0%	56,322	100.0%	△3,458	<table border="0"> <tr> <td></td> <td>前期末</td> <td>当第3四半期末</td> </tr> <tr> <td>流動比率</td> <td>550%</td> <td>521%</td> </tr> <tr> <td>当座比率</td> <td>408%</td> <td>363%</td> </tr> </table>		前期末	当第3四半期末	流動比率	550%	521%	当座比率	408%	363%			
	前期末	当第3四半期末																
流動比率	550%	521%																
当座比率	408%	363%																
<b>流動負債</b>	7,752	13.0%	7,167	12.7%	△584	◆ <b>流動負債</b> ・仕入債務の減少 ・賞与引当金の減少												
仕入債務	5,417	9.1%	5,125	9.1%	△291													
その他	2,334	3.9%	2,041	3.6%	△293													
<b>固定負債</b>	1,335	2.2%	1,508	2.7%	+173													
<b>負債合計</b>	9,087	15.2%	8,676	15.4%	△411													
<b>純資産合計</b>	50,693	84.8%	47,646	84.6%	△3,046													

# 決算ハイライト⑤ キャッシュ・フロー計算書



(単位：百万円)

	平成28年3月期 第3四半期累計期間	平成29年3月期 第3四半期累計期間	平成29年3月期 第3四半期累計期間の内訳	
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 4,243	888	増加要因: 売上債権の減少 減価償却費 前渡金の減少	1,964百万円 1,395百万円 416百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 3,251	△ 3,610	減少要因: 税引前四半期純損失 たな卸資産の増加	1,920百万円 1,118百万円
フリー キャッシュ・フロー	△ 7,494	△ 2,721	増加要因: 有価証券の償還等 減少要因: 有形固定資産の取得 投資有価証券の取得	600百万円 3,406百万円 408百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1,208	△ 1,217	主な要因: 投資キャッシュ・フローの減少	
現金及び現金同等物の 増減額	△ 8,702	△ 3,938	減少要因: 配当金の支払い	1,217百万円
現金及び現金同等物の 期首残高	33,638	25,788	自己資本比率	前第3四半期 84.4% 当第3四半期 84.6%
現金及び現金同等物の 期末残高	24,935	21,849	(※)ご参考 前期末	84.8%



# 決算ハイライト⑥ 通期業績予想修正について



(単位：百万円、販売台数は百台未満切捨て)

	平成28年5月13日 公表（当初計画）		平成29年1月30日 公表（業績修正）		差異	備考
パチンコ遊技機	130,000台		93,000台		△37,000台	<p>◆販売台数を修正した背景</p> <p>①パチンコ遊技機の回収・撤去の影響 回収・撤去対象機種の数多数を占める 他メーカーの後継機種に選定が集中</p> <p>②パチスロ遊技機の販売状況 実績のある一部の人気シリーズの 後継機種に選定が集中</p> <p>③販売計画の見直し 市場環境などを総合的に判断し、以下の 遊技機の投入を来期以降に変更 パチンコ遊技機：1機種 パチスロ遊技機：1機種</p> <p>◆売上高・各利益の減少 販売台数の減少に伴い減少</p>
パチスロ遊技機	20,000台		1,200台		△18,800台	
売上高	50,000	100.0%	31,500	100.0%	△18,500	
営業利益	5,000	10.0%	△2,600	△8.3%	△7,600	
経常利益	5,000	10.0%	△2,600	△8.3%	△7,600	
当期純利益	3,300	6.6%	△1,900	△6.0%	△5,200	
1株当たり 当期純利益	135.27円	—	△77.88円	—	△213.15円	

※平成29年3月期末の配当につきましては、平成28年10月28日発表の配当予想の修正（記念配当）に変更はございません。

## 2. パチンコ・パチスロ市場の見通し

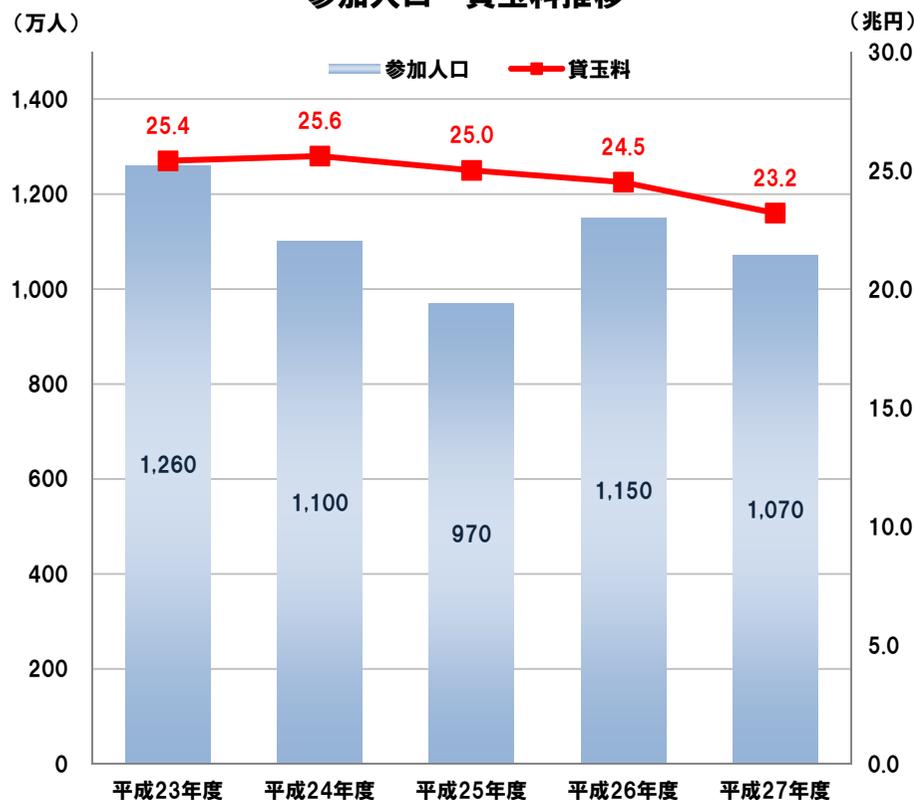
# パチンコ・パチスロ市場の推移



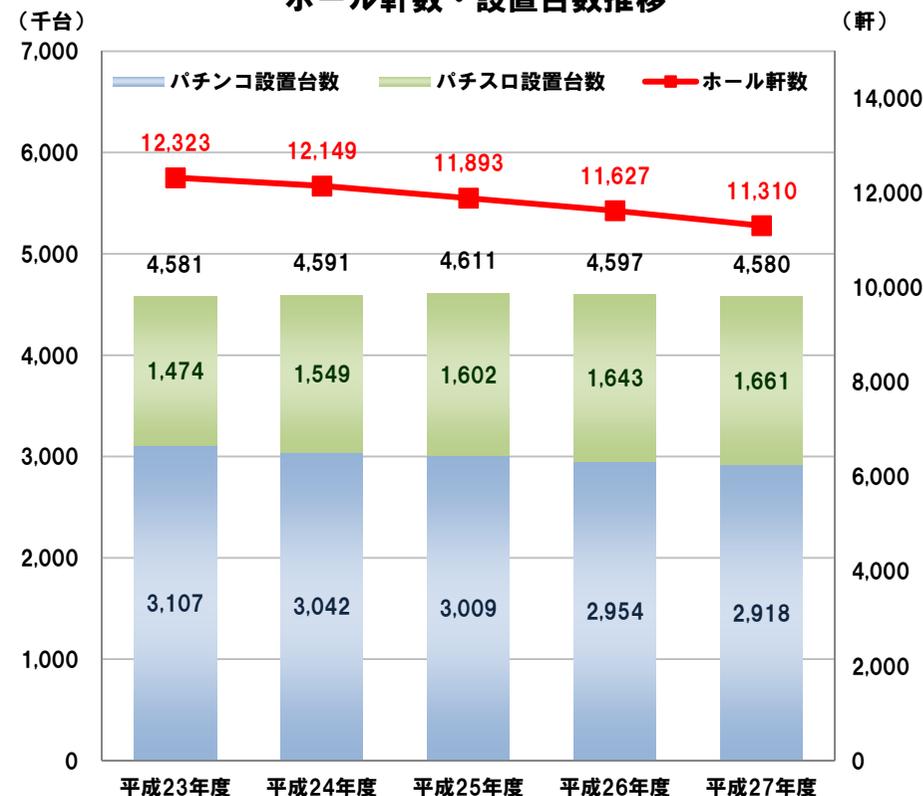
項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
参加人口 (万人)	1,260	1,100	970	1,150	1,070
賞玉料 (兆円)	25.4	25.6	25.0	24.5	23.2

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
ホール軒数(軒)	12,323	12,149	11,893	11,627	11,310	
設置台数 (千台)	パチンコ	3,107	3,042	3,009	2,954	2,906
	パチスロ	1,474	1,549	1,602	1,643	1,669

参加人口・賞玉料推移



ホール軒数・設置台数推移

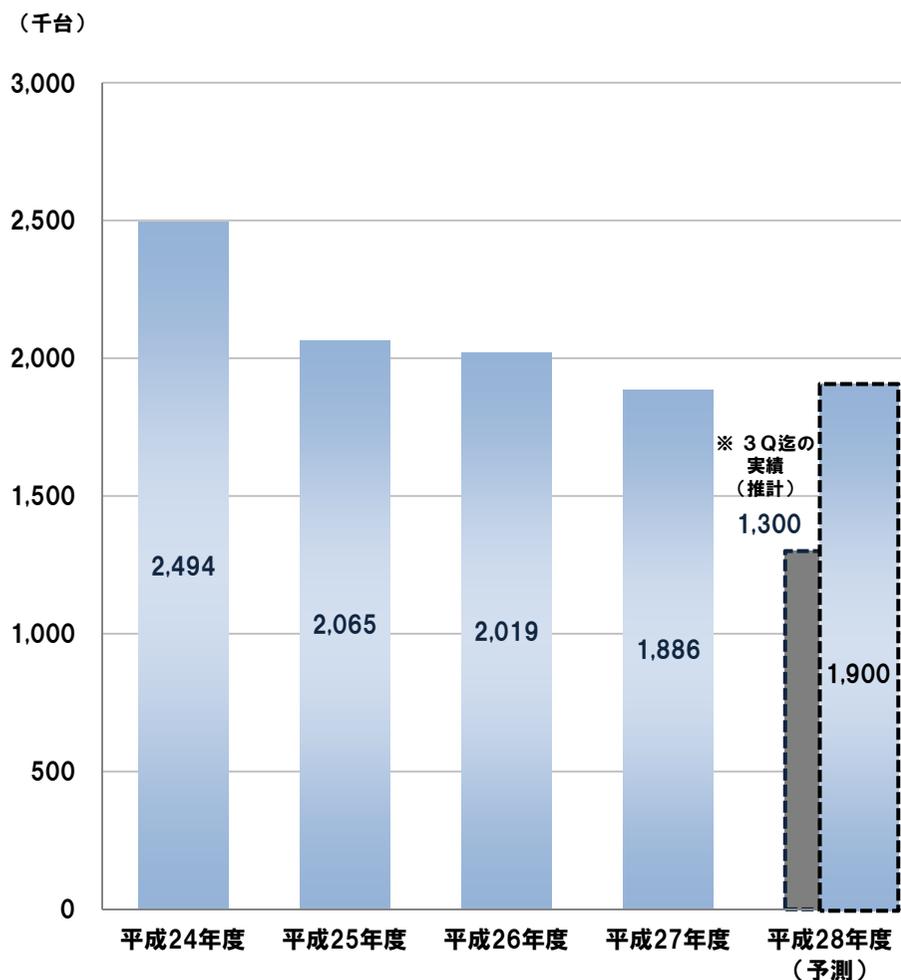


出所：警察庁（ホール軒数・設置台数）・日本生産性本部『レジャー白書』（参加人口・賞玉料）

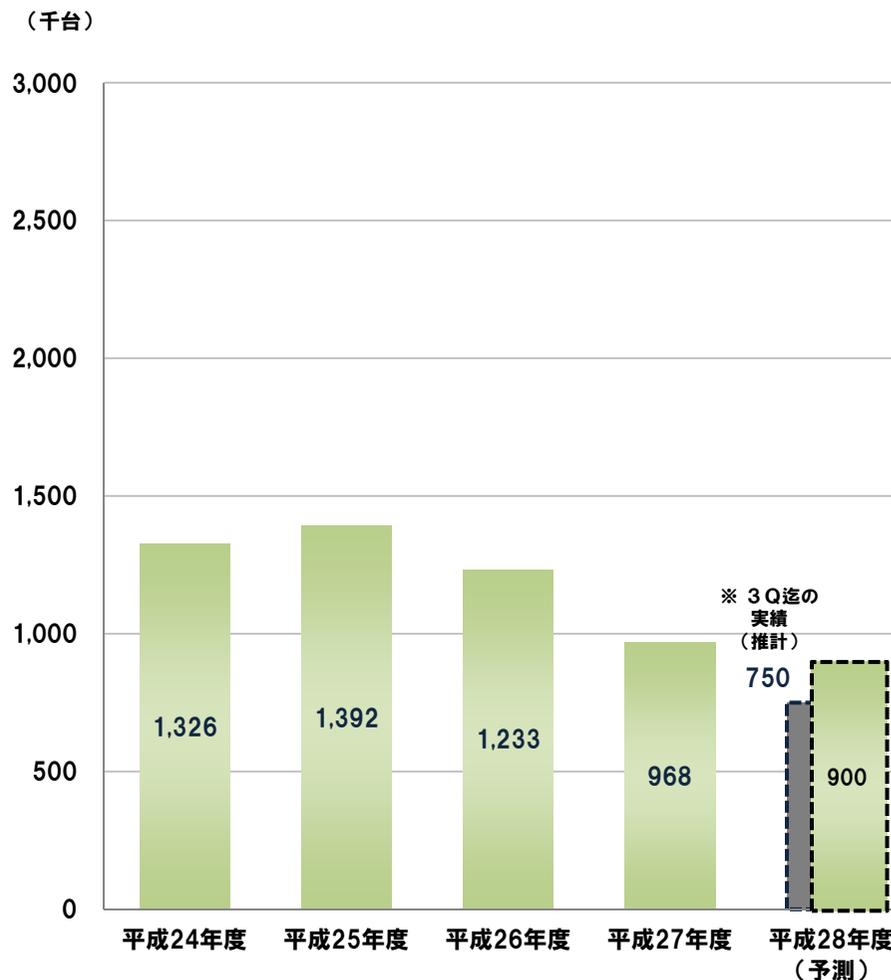
# 遊技機市場の販売台数推移



## パチンコ遊技機の世界販売台数



## パチスロ遊技機の世界販売台数



データ出所：株式会社経済研究所「2016年版 パチンコ関連メーカーの動向とマーケットシェア」より平成24年度～27年度の実績値 ※平成28年度は当社予測値

## 4. 平成29年3月期 通期業績計画

# 平成29年3月期 第4四半期販売計画



## ■新規タイトル数

	第1四半期実績	第2四半期実績	第3四半期実績	第4四半期計画	通期計画	※当初の通期計画
パチンコ遊技機	1機種 (遠山の金さん 二人の遠山桜)	3機種 (仄暗い水の底から) (ピカレ!まるまるアイランド) (戦国†恋姫)	—	3機種 (緋弾のARIA II) (アナザー)	7機種	8機種
パチスロ遊技機	—		1機種 (ロボツブチェーンソー)	—	1機種	2機種
計	1機種	3機種	1機種	3機種	8機種	10機種

## ■直近リリースした機種

パチンコ遊技機 『CR Another アナザー』

## ■ お問い合わせ先

**株式会社 藤商事 経営企画本部 広報・IR 室**

**TEL:06-6949-0323 FAX:06-6949-3174**

- 本資料は、当社の事業内容等をご説明するために、現時点で入手できる情報に基づき作成したものです。本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害・問題等に関しては、当社は一切責任を負うものではありませんので、ご了承下さい。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、遊技機の型式試験の適合状況をはじめ、様々な要因により大きく異なる可能性があります。投資を行う際には、投資家ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。